

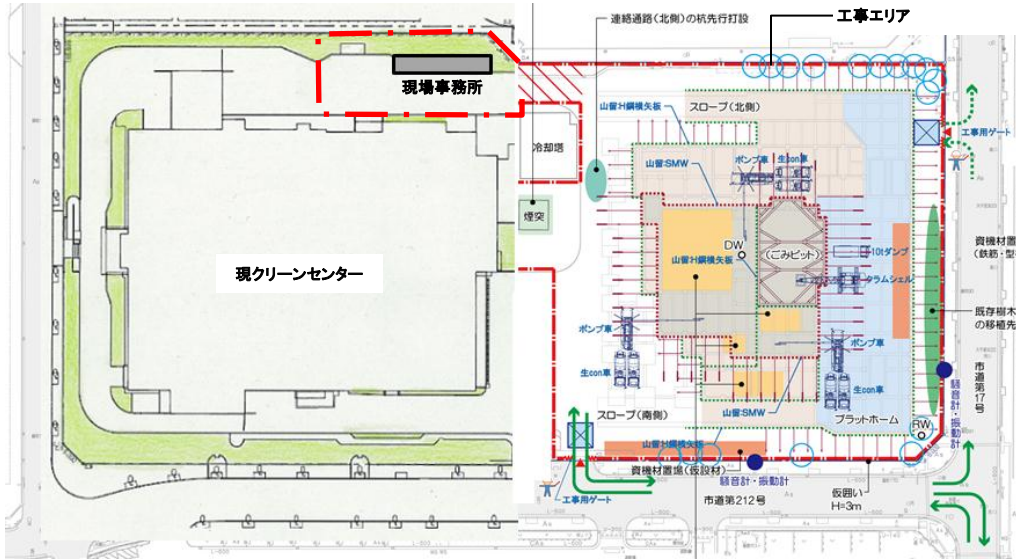
新武蔵野クリーンセンター(仮称)新築工事着工について

平成26年5月26日に新武蔵野クリーンセンター（仮称）の新築工事に着手。
 平成25年11月より準備工事を進めており、新築工事は新工場棟の山留工事からとなる。
 平成26年度は新工場棟の山留、掘削など地下を掘る工事や既存煙突の地上部分の補強工事などを予定。

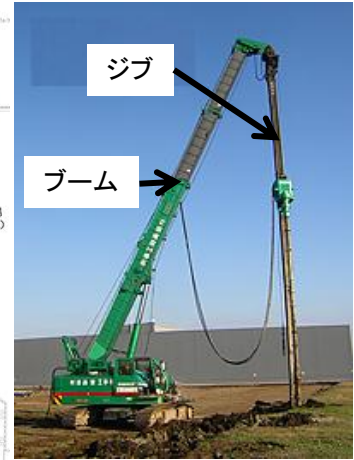
平成26年度 主な工事のスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新工場棟			掘取り・山留・掘削								地下躯体工事		
煙突改修						既存タイル撤去・外筒補強・外装改修							

山留施工計画図



杭打ち機イメージ



最高で高さ57mまで伸びる。
 (ジブを伸ばした場合)
 ブーム長さ : 9.7~41.2m
 車体部分長さ : 約9m

◇工事施工体制

発注者 武蔵野市 (担当：環境部クリーンセンター建設担当)
 受注者 荏原環境プラント株式会社 営業本部 (構成企業 鹿島建設株式会社 東京建築支店)

◇作業日

日曜日、国民の祝日及び年末年始を除く日。

◇作業時間

午前8時から午後5時までとし、その前後1時間以内に準備及び片づけを行う。

その他、以下の作業については作業時間外に作業を行うことがある。

- ・コンクリート工事における打設の残作業、金ゴテ抑え作業その他中断が困難な作業
- ・外部に粉じん、騒音、振動が漏れることの少ない作業
- ・台風、地震等の自然災害による復旧工事及び緊急的な作業（1日あたり2時間30分以内の作業時間の延長とする。）

◇車両の出入り

市役所側（市道212号線側）をメインゲート、総合体育館側（中央通り、市道17号線側）をサブゲートとする。車両の出入りは原則として、午前8時から午後5時までとする。ただし、特殊車両等で道路交通法などにより、道路通行時間の規制がかかる場合には、当該規制の順守を優先する。

◇騒音・振動等への対策

低騒音・低振動型の工事機器を採用するなどし、騒音振動の発生抑制に努める。

悪臭の発生について、最小限となるような機器や工法を採用する。

工事現場内に騒音計及び振動計を設置し、作業時間中は毎日記録を取る。

生活環境影響調査書（平成24年12月武蔵野市策定）を遵守する。

◇工事協定書

5月20日付にて近隣住民団体（4団体）、施工者（構成企業含む）、市の7者による工事協定を締結。